研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：脳腫瘍、てんかん手術における脳波・神経モニタリングの有用性および術後高次機能の検討

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

１．研究の対象

藤田医科大学病院で 2008 年１月１日から 2026 年９月 30 日までに当院で脳腫瘍またはてんかんなどの脳実質内手術を受け、既存の診療記録により術前・術後の高次脳機能等を評価でき、術前・術後、観察期間中、オプトアウト文書を読んでいる現時点で意識清明な患者

２．研究目的・方法・研究期間

本研究では、詳細な脳機能マッピング、大脳の特定の領域の病変部を切除した後の脳高次機能の長期経過観察、覚醒下手術における脳波持続モニタリングによりけいれん発作の合併を従来の報告と比べどの程度減らせるのかを検証、言語機能などの神経モニタリング使用が覚醒下手術と比べどの程度信頼性が高いかを評価し、大脳の病変を切除する脳腫瘍、てんかん手術をより安全に遂行する可能性を高めることができるように評価を行うことを目的とします。

方法は、切除領域に応じて覚醒下手術や適切な神経モニタリング（場合によっては脳波モニタリング）を行い、術前・術後の高次脳機能検査を行い、その変遷を評価します。

研究期間は 2029 年 3 月 31 日までとします。

３．研究に用いる試料・情報の種類

術中のモニタリング結果やカルテ記載されている治療経過などの情報を評価します。

４．外部への試料・情報の提供

なし

５．研究組織

藤田医科大学

研究責任者　　医学部脳神経外科　教授　廣瀬雄一
研究分担者
医学部脳神経外科　准教授　中江俊介
医学部脳神経外科　臨床教授　大場茂生
保健衛生学部リハビリテーション学科　教授　稲本陽子
医学部脳神経外科　講師　甲斐恵太郎
医学部脳神経外科　助教　公文将備
医学部　スチューデント・ドクター　川瀬希依留
医学部　学生　近藤綾乃

研究協力者
藤田医科大学病院　リハビリテーション部　佐藤百合子
藤田医科大学病院　リハビリテーション部　今村彰吾
藤田医科大学病院　臨床工学部　知埼 慎司

個人情報管理者
　脳神経外科学教室　　助教　公文　将備

６．除外の申出・お問い合わせ先

　試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

　本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

　また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
〒470-1192　愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪１－98
Tel：0562－93－9253
Fax：0562－93－3118
Email：neuron3@fujita-hu.ac.jp
藤田医科大学医学部脳神経外科　中江俊介

７．利益相反について

　この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。